

女子ホッケー チャンピオンズトロフィー

大会名	チャンピオンズ トロフィー	日付	2014/12/2
場所	アルゼンチン・メンドーサ	天候	曇り
試合	リーグ第3戦	通算結果	日本 2敗1分け

Country	RESULT	Country
日本	0	1
	オランダ	

1Q	0	-	0
2Q	0	-	0
3Q	0	-	0
4Q	0	-	1

Start	No.	Name	備考
	1	大家 涼子	
✓	2	坂井 志帆	
	3	眞鍋 敬子	
8	4	野村 香奈	
✓	5	中川 未由希	
✓	6	大田 昭子	
6	7	大塚 志穂	
✓	8	林 なぎさ	
✓	9	中島 史恵	
✓	10	加藤 彰子	
✓	11	柴田 あかね	
✓	12	阪口 真紀	
19	13	田中 泉樹	
9	14	一谷 奈歩	
✓	16	永井 友理	
✓	17	永井 葉月	
✓	18	浅野 祥代	
8	23	金藤 祥子	
監督	永井 祐司		
UMPIRE	SEYMOUR Kylie(AUS)		

Start	No.	Name	備考
✓	1	SOMBROEK Joyce (GK)	
✓	2	DERKX Frederique	
✓	3	de WAARD Xan	
✓	7	BOS Willemijn	
7	8	KEETELS Marloes	
✓	9	DIRKSE van den HEUVEL Carlien	
✓	12	WELTEN Lidewij	
✓	13	van MAASAKKER Gaia	
8	16	VAN DER POLS Michelle	
✓	17	PAUMEN Maartje (C)	
✓	18	van AS Naomi	
✓	19	HOOG Ellen	
7	20	NUNNINK Laura	
	22	MEIJER Larissa (GK)	
3	23	van GEFFEN Margot	
✓	24	de GOEDE Eva	
6	26	DROST Roos	
7	31	MAGIS Valerie	
監督	MARIJNE Sjoerd		
UMPIRE	HUDSON Kelly(NZL)		

Country	Min	Name	Action	Score
NED	60	PAUMEN Maartje	PC	0-1

Country	Min	Name	Action	Score

"チャンピオンズトロフィー2014第3戦は世界ランキング1位オランダとの対戦である。立ち上がりから積極的にプレッシャーをかける日本に対し、早いテンポのパスワークとスピードあるドリブルで前へ出てくるオランダ。2分にはカウンターからサークルインを許すが、無理な体勢からのシュートを空振りしピンチを逃れると、アウトレットから素早いパスで坂井、加藤、永井葉、中島と繋ぎ相手コートに進入すると、LCからのボールを中島がセンタリング。これをサークル内で待つ柴田がダイレクトでシュートするがGKに阻まれる。更に中盤での攻防が続く中、13分にはレフトサイドから突破されると角度の無い所からリバースシュートを許すがGK浅野が落ち着いて処理しQ1が終了する。

Q2に入ってから、必死にプレッシャーをかけ、粘った守備に相手も攻めあぐむ、サークルへの打ち込みから強引に得点を奪おうとするがSW林がコースを押さえボールをサークルへいれさせない。それでも日本は、キャプテン中川を中心にボールをまわしながらチャンスを伺おうとするが、最終のところミスが起こりチャンスにならないまま終了した。

Q3自陣からのアウトレットに対しプレッシャーがきつくなる。細かくパスまわしを行うがカットされる場面も増えてきた。8分レフトからのセンタリングを処理できずPCを奪われると、#17PAUMENのドラッグシュートをGK浅野が阻止する。更に相手はサイドチェンジから縦への展開と、中央からサークルへむけてのロングボールを狙うがミスも目立ち終了する。

Q4厳しいオランダのプレスに、自陣からボールを出すことができない。サイドにまわして相手コートを狙うが、相手のプレスにかかり相手ボールになることが増え始めた。守備の時間帯が続き防戦一方となるが、全員で守備しながら耐え忍んでいたが、残り17秒一瞬の隙をつかれPCを奪われると、#17PAUMENに決められ0-1となり試合終了。

この結果、Aプール3位となり、12月4日15:30よりBプール2位のオーストラリアとクウォーターファイナルを戦うことになりました。

日本	1	シュート数	4	オランダ
	0	PC数	2	

記載責任者:長谷部謙二
校閲:安田善治郎